

アンケート調査結果に基づく論点

若年

…若年世代の進学・就職・結婚・出産・子育てに関する意識調査

市外

…青梅市に対するイメージ調査

転出

…定住移住に関する意識調査【転出者】

転入

…定住移住に関する意識調査【転入者】

結婚意向

若年

- 回答者の 55.4%は、結婚経験がない。
- 結婚経験がない方のうち、77.7%は結婚したいと思っている。
- 結婚に対する考え方は、「相手に巡り会えていない」が 37.9%、「結婚等の資金不足」が 30.1%、「趣味や娯楽を優先」が 23.8%なった。
- 結婚したい年齢は、71.6%が 25 歳～30 歳の年齢を選択している。

子どもについて

若年

- 理想的な子どもの人数は、2 人が 49.5%、3 人が 32.5%、1 人は 6.7%であった。
- 理想的な子どもの人数をもつための課題として、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が 76.3%と群を抜いて多く、次いで 20.4%の「仕事への影響」であった。

就学・就労について

若年

- 回答者の 19.6%が就学しており、就職希望者のうち 55.1%は青梅市での職住近接を希望している。
- 回答者の 62.6%が就職しており、そのうち 36.7%が市内勤務、次いで羽村市 9.8%、立川市 8.5%だった。
- 就職者の通勤時間は 78.6%が、60 分以内。

転入・転出した主な理由

転出

転入

- 転出理由は、その他を除き「仕事の都合」が 25.1%と最も多い。
- 転入理由は、「住宅の都合」が 26.1%と最も多い。

定住意向

若年

転入

- 若年世代の 75.6%、転入者の 77.2%は、これからも青梅市に「住み続けたい」「どちらかという」と住み続けたい」と思っている。
- 若年世代の 75.8%は、青梅市は「住みやすい」「どちらかという」と住みやすい」と思っている。

認知度

市外

- 青梅市の名前を耳にしたことがある方は、95.1%だった。
- 耳にしたことがある方のうち、青梅市を訪れたことがない方は、50.4%だった。
- 青梅市を訪れたことがある方のうち、64.9%が、「旅行・レジャー」で訪れた。
- 青梅市と聞いてもっとも連想されるのは、「青梅マラソン大会」が 70.4%と群を抜いて多く、次いで 25.2%の「御岳山」であった。

青梅市の満足度

若年

転出

転入

若年世代や転出・転入者に共通して、15 項目についての満足度を尋ねた。

- 「子育て支援」「教育環境」「高齢者や障害者等のための福祉」について、満足度（満足・やや満足の合算値）は 10%～20%程度と低く、「どちらとも言えない」が 50%程度。
- 「病院などの医療体制」について、満足度は 30～40%程度と比較的高い。
- 「交通の利便性」「商業などの街のにぎわい」について、満足度は 20%～30%程度と低めである一方、不満足度（不満・やや不満の合算値）が 30～40%程度と高い。
- 「買い物などの日常生活の利便性」について、50%程度の満足度がある一方、不満足度が 20%程度ある。
- 「緑・水辺などの自然環境」について、70%以上の満足度がある。
- 「住宅条件（広さ、日当たり、家賃など）」については、50%以上の満足度がある。
- 「地域コミュニティ・近所づきあい」「図書館、美術館などの文化施設」「スポーツ環境」については、若年世代や転出者の満足度と比較して、転入者の満足度が低い。

